

プロテイン・アイランド・松山 (PIM)とは？

「プロテイン・アイランド・松山」(Protein Island Matsuyama, PIM : ピム) とは、愛媛大学の遠藤弥重太 特別荣誉教授が提唱する、愛媛・松山を世界のタンパク質研究の中心にしていこうという構想を表す言葉です。アメリカの「シリコンバレー」を越えるものになればとの思いが込められており、遠藤教授らが開発した世界初の全自動タンパク質合成ロボットには、この構想への思いを込めて「PIM」の名が付けられています。



表紙デザインについて

今回のデザインでは、「鯛生産日本一」を誇る愛媛のマダイをモチーフにしました。鯛のウロコを「タンパク質の結晶構造」に見立て、様々な種類のタンパク質の集合体で一匹の鯛が作られていることを表現しています。鯛に限らず、すべての生物は、筋肉・骨・各種臓器など、そのほとんどの部分がタンパク質でできており、タンパク質は生き物にとって必要不可欠なものだということも表しています。また、タンパク質研究を軸に活動している我々PIMが、荒波の中を力強く泳いで躍動する姿も、この鯛に重ね合わせました。

会場案内

9/13 (水) International Symposium 2017
11/16 (木) 産学官交流会

愛媛大学 城北キャンパス (〒790-8577 松山市文京町3番)

・JR松山駅から市内電車②番
 ・松山市駅から市内電車①番 → 「赤十字病院前」下車、北へ徒歩2～5分

10/21 (土) 一般向け体験セミナー

松山市役所 本館 11階 大会議室 (〒790-8571 松山市二番町四丁目7番地2)

・JR松山駅から市内電車②番・③番
 ・松山市駅から市内電車⑤番 → 「市役所前駅」下車、徒歩1分



申込方法

参加を希望される方は、下記ホームページから事前申込を行ってください

<http://pim-sympo.jp/>

10/21 (土) のみの参加を希望する方で、ホームページからのお申し込みができない場合には、以下のフォームをご利用のうえFAXにてお申し込みください。

プロテイン・アイランド・松山2017 一般向け体験セミナー 参加申込書

送信先 FAX : 0 8 9 - 9 3 4 - 1 8 4 4

申込期間: 9/29 (金) まで

参加登録 *どちらかにチェックを入れてください。チェックが無い場合は、不参加とさせていただきます。	☐ 実験・聴講参加 *無料、応募多数の場合は、中学生・高校生を優先として、抽選させていただきます。	☐ 聴講のみ参加 *無料、定員になり次第締めさせていただきます。	
氏名	ふりがな ()		
住所	〒		
電話番号	() -	FAX	() -
E-mail	@		
所属 企業名・学校名等			
職種	☐ 学生 (中・高・大・院) ☐ 引率・保護者 ☐ 社会人 ☐ その他 ()		

*記載された個人情報は、当シンポジウムの運営にのみ使用いたします。 *申し込み後、止むをえず欠席する場合は、必ずご連絡ください。 *受付については、会場の都合でお断りする場合にのみご連絡いたします。

連絡先: プロテイン・アイランド・松山 実行委員会事務局 (松山市産業経済部地域経済課内) TEL : 0 8 9 - 9 4 8 - 6 7 1 4

セミナーで撮影した写真等は、広報で活用する場合がありますので、ご了承ください。

プロテイン・アイランド・松山 Protein Island Matsuyama 2017



第15回 松山国際学術シンポジウム

Protein Island Matsuyama 2017 International Symposium

9/13 (水) 9:30～18:00

同時通訳無し
 使用言語英語のみ

会場: 愛媛大学 城北キャンパス 南加記念ホール (松山市文京町3番)
 Nanka Memorial Hall, Johoku Campus, Ehime University

一般向け体験セミナー

とことん科学!!～発光の理由がタンパク質ってすごくない!?～

10/21 (土) 13:00～16:30

会場: 松山市役所 本館 11階 大会議室 (松山市二番町四丁目7番地2)

ビジネス展開への試み

「第17回蛋白質科学会年会」出展

6/20 (火)～6/22 (木)

会場: 仙台国際センター

「BioJapan2017」出展

10/11 (水)～10/13 (金)

会場: パシフィコ横浜

講習会

無細胞タンパク質工学 技術講習会
 ～タンパク質の高感度検出・精製用
 新規アフィニティタグの紹介～

11/15 (水)～11/17 (金)

会場: 愛媛大学
 プロテオサイエンスセンター
 (松山市文京町3番)

交流会

産学官交流会

11/16 (木)

会場: 愛媛大学城北キャンパス
 (松山市文京町3番)

参加無料 事前申込必要

〈お問合わせ・運営体〉
 プロテイン・アイランド・松山 実行委員会 事務局
 愛媛大学プロテオサイエンスセンター内
 TEL : 089-927-9686

参加申込・詳細はホームページで ▶ <http://pim-sympo.jp/>

プロテイン・アイランド 検索

〈主催〉愛媛大学・愛媛県・松山市・松山商工会議所・愛媛経済同友会
 〈協賛〉株式会社セルフサイエンス・大塚製薬株式会社・株式会社パーキンエルマージャパン

〈後援〉愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛県中小企業団体中央会、
 公益財団法人えひめ産業振興財団、公益財団法人松山観光コンベンション協会、
 愛媛県中小企業家同友会、公益社団法人日本化学会、公益社団法人日本農芸化学会、
 公益社団法人日本生化学会、愛媛新聞社、NHK松山放送局、南海放送、
 テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、FM愛媛、愛媛CATV



「プロテイン・アイランド・松山」(Protein Island Matsuyama, PIM:ピム)は、愛媛大学の遠藤 弥重太 特別栄誉教授が開発した「無細胞タンパク質合成技術」を核として、愛媛・松山をタンパク質研究およびバイオの国際拠点にしていこうという構想です。PIMの実現を目指して2003年に開始した本事業は、今回で15回目を迎えますが、上記の構想をよりはっきりと表すため、今年度から名称変更を行いました。旧名称は「プロテイン・アイランド・松山 国際シンポジウム」でしたが、新名称は「プロテイン・アイランド・松山」となり、様々なイベントを行っている実情に合わせたものに致しました。事業はこれまで通り、「国際シンポジウム」「一般向けセミナー」「ビジネス展開への試み」を大きな柱として、様々なイベントを開催致します。いずれのイベントも、バイオ研究・産業に欠かせない最先端のタンパク質研究を、研究者や企業関係者の皆様方にはより深くご理解いただけるよう、また、一般・中高生の皆様方にはより身近に感じられるように工夫しておりますので、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

今年開催できますのも、これまでご参加いただいた方々や、シンポジウム運営に携わってくださる関係者、さらにはご協力くださる企業・団体などの皆様のおかげでございます。今回もシンポジウムを活気あるものにするため精一杯努力してまいりますので、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます

プロテイン・アイランド・松山 実行委員会 会長
愛媛大学プロテオサイエンスセンター長 坪井 敬文

9月13日(水)

第15回 松山国際学術シンポジウム Protein Island Matsuyama 2017 International Symposium

講師紹介

時間 9:30~18:00 参加費用 無料 対象 国内外研究者・学生
会場 愛媛大学 南加記念ホール 定員 200名 使用言語 英語(同時通訳なし)

シェレフ マンシー Sheref S Mansy
人工細胞・生命の起源
トレント大学
准教授
(イタリア)

パスカル メア Pascal Maire
骨格筋発生学
フランス国立保健
医学研究機構
コシャン研究所
リサーチディレクター
(フランス)

チュータン・チトニス Chetan Chitnis
分子寄生虫学・マラリア・ワクチン開発
パスツール研究所
部門長・教授
(フランス)

ウェンイー ウェイ Wenyi Wei
細胞周期・がん化
ハーバード
メディカル
スクール
准教授
(米国)

榊原 伊織 Iori Sakakibara
骨格筋
東京大学先端科学
技術研究センター
助教

犬塚 博之 Hiroyuki Inuzuka
分子生物学・生化学
東北大学大学院
歯学研究科
准教授

小川 敦司 Atsushi Ogawa
生体分子工学・無細胞合成生物学
愛媛大学 プロテオ
サイエンスセンター
准教授

高島 英造 Eizo Takashima
分子寄生虫学
愛媛大学 プロテオ
サイエンスセンター
准教授

ポスター発表 募集中
→ 7/1から8/18(金)までに
ウェブサイトからお申込みください
旅費の一部を助成します! → 7/28(金)まで

9/12(火) 若手の会
時間 15:00~
会場 愛媛大学 (城北キャンパス)
共通教育棟B 1階
内容 オーラルセッション
ポスターセッション
対象 学生, 研究員,
ポスドク, 若手教員

企業ブース展示
パーキンエルマージャパン(株)
大塚製薬(株)
(株)セルフフリーサイエンス

懇親会
時間 18:00~
会場 haco 愛大城北店
会費 一般4,000円/学生3,000円

10月21日(土) 一般向け体験セミナー

とことん科学!! ~発光の理由がタンパク質って、すごい!?!~

ふだん体験することのできない科学実験にチャレンジできる貴重な機会。お見逃しなく!

時間 13:00~16:30 参加費 無料 定員 150名(うち実験100名)
会場 松山市役所 本館 1 1 階 大会議室 対象 実験・講演に興味がある方(中高生を優先します)

実験

★試験管の中でタンパク質を作ろう!
★DNAを分析してみよう!



ノーベル賞で有名になった
蛍光タンパク質を愛媛大学
遠藤教授が開発した技術で
再現してみよう!

高校「生物」の
教科書に掲載!



講演

「タンパク質を組み立てる」

林 秀則 (愛媛大学 プロテオサイエンスセンター 教授)
生きた細胞の中では遺伝子に書き込まれた情報に従って正しくタンパク質が作られます。つまり遺伝子はタンパク質の設計図ということになります。遺伝子はデオキシリボ核酸(DNA)という物質で、どの生物も持っています。DNAがどのようなものか、そこからどうやってタンパク質が組み立てられるのか、実感してみましょう。

「タンパク質はマラリアを無くす切り札」

坪井 敬文 (愛媛大学 プロテオサイエンスセンター長 教授)
マラリアは、アフリカなどの熱帯の国々で多くの人々を苦しめている病気です。マラリア原虫と呼ばれる小さな虫がヒトの体の中で暴れてこの病気になります。なぜタンパク質がマラリアを無くす切り札となるのか、わかりやすくその謎に迫ってみましょう。

「私は何者でしょう? 生き物って?」
—神秘的な生命の原理を探ってみよう—

遠藤 弥重太 (愛媛大学 先端研究・学術推進機構 特別栄誉教授)
DNAの設計図から作られる個々のタンパク質は働きも、数万から数十万種類の共同作業によって二千万種とも言われる地球上の生物を作り上げています。タンパク質の性質を解き明かすことによって、高次なヒトの精神活動の成り立ちも理解できるようになります。

ビジネス展開への試み

**第17回日本蛋白質科学会年会
附設展示会 出展**
6月20日(火)~22日(木)

場所: 仙台国際センター 内容: ブース展示(21番)

年会ホームページ <http://www.aeplan.co.jp/pssj2017/>
学会に参加される方は、ぜひプロテイン・アイランド・松山の
ブースにお立ち寄りください。

BioJapan2017出展
10月11日(水)~13日(金)

場所: パシフィコ横浜 内容: ブース展示とセミナー

詳細はBioJapan2017HPでご確認ください。
<http://www.ics-expo.jp/biojapan/ja/index.html>

多数の皆さまのご来場をお待ちしております。

無細胞タンパク質工学 技術講習会
~タンパク質の高感度検出・精製用 新規アフィニティタグの紹介~

11月15日(水)~17日(金)

場所: 愛媛大学プロテオサイエンスセンター 城北ステーション(松山市文京町3番) 参加費 無料 対象 企業研究者

【申込み】7月3日から申込受付を開始します。申込書をダウンロードして、FAXかEメールでお送りください。
*申込書はプロテイン・アイランド・松山 ウェブサイトからダウンロードできます。

産学官交流会 11月16日(木)

ポスター発表・ブース展示・事例紹介等行い、技術的な交流を行います。
最先端の事例から、愛媛県内の特産物まで幅広く取り扱いますので、
お気軽にご参加ください。

★対象/ 一般・企業関係者・大学関係者・行政 ★入場無料

